



Earth Rise

平成 26 年 8 月 28 日(木) 発行

No.15

矢掛高校の活動や地域の様子・E S D
等について発信していきます。

岡山県立矢掛高等学校長 川上公一



暑かったけど短かったよね、夏

稲村ジェーン

軟式野球部 東中国大会優勝

2 - 3 でサヨナラ勝ち 全国大会出場

第 59 回全国高等学校軟式野球選手権東中国大会決勝は 8 日 9 時から出雲ドームで行われました。矢掛高校は岡山県立新見高等学校に 2 - 3 でサヨナラ勝ちし、優勝しました。8 月 25 日から兵庫県明石球場他で行われる第 59 回全国軟式野球選手権大会に出場します。



矢掛追撃及ばず

8 月 25 日から兵庫県明石、高砂両市で開かれた第 59 回全国軟式野球選手権大会に初出場することができました。本校は兵庫県高砂市野球場で 1 回戦、北東北代表秋田県立能代高校と対戦し、0 対 2 とリードされた終盤、1 点差まで追い上げましたが、惜敗しました。また、生徒・保護者・同窓生・地域の皆様の心温まる応援に対しまして、日本高等学校野球連盟よりお褒めの言葉を頂きました。

人生の大切なことは、すべて『スラムダンク』に書いてある

～二学期の始業にあたって～

校長 川上 公一

天候不順の夏が終わりました。最初に広島をはじめ、各地で大雨の犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を捧げるとともに、地域の一刻も早い復興を祈念いたします。

第二学期が始まりました。1 年生も高校生活に慣れてきました。3 年生は、お尻に火がついています。就職希望の人も進学希望の人も、今が正念場であります。一層の奮起を望みます。となると、学校の中心となるのは 2 年生です。諸君に期待しているのは先生や保護者の方だけではありません。この地域の多くの人々が矢掛高校生の活躍を期待すると共に誇りとしているのです。どうか、3 年生の培ってきた地域からの信頼を引き継ぎ、さらに盛り上げていていただきたい。

さて、私が気になっている言葉、「あれ 変だな」と違和感をもっている言葉があります。それは今年の流行語にもなった、東進の林修の「いつやるの？ 今でしょ！」というフレーズです。よく似た言葉を桜木花道が言っています。『スラムダンク』ジャンプコミックス第 31 巻です。

「親父の栄光時代はいつだよ．．． 全日本の時か？ 俺は．．． 俺は今なんだよ！」

『今なんだ』 いわれてするのか。 自分から進んでするのか。 結果はおのずと見えてくるでしょう。